# 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記項目におきまして、検査内容を変更させていただきたく ご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し 上げます。

謹白

記

## 对象項目

● 3136 プロカルシトニン(PCT)

## 変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	新	IΒ	備考
3136	フ <sup>°</sup> ロカルシトニン (PCT)	基準値	0.05 ng/ml 以下	0.5 ng/ml 未満	

### 実施期日

● 平成 21 年 7 月 18 日(土)受付日より

※裏面をご覧下さい



#### ●プロカルシトニン(PCT)

細菌性敗血症の鑑別診断と重症度判定に有用な検査です。

細菌性敗血症の鑑別診断には主に血液培養検査が行われていますが、時間を要するため、迅速に鑑別できる診断法が望まれていました。

1993年に Assicot らが、重症細菌感染症で血中プロカルシトニン濃度が上昇することを報告し、 以後、プロカルシトニンの臨床研究が盛んに行われてきました。その後、プロカルシトニンは局所細 菌感染やウイルス感染ではほとんど上昇せず、全身性の細菌感染症に特異性が高いことや、発症 早期から上昇するという特徴が明らかになってきました。

プロカルシトニンは、細菌性敗血症の鑑別診断、および重症度の判定に有用な検査です。

#### 疾患との関連

●細菌性敗血症

#### 関連する主な検査項目

- ●エンドトキシン
- **OCRP**
- ●β-D-グルカン

### **检查要項**

項目コード	3136			
検査項目名	プロカルシトニン(PCT)			
<b>検体量(採血量)</b>	血清 0.4ml(2.0ml)			
採血容器	容器番号 O1: 汎用容器(分離剤入り)			
検査方法	ECLIA法			
基準値 (単位)	0.05 ng/ml 以下			
所要日数	3 ~ 5 日			
検査実施料	320 点(「D007」血液化学検査の「35」)			
判断料	144 点(生化学的検査(I)判断料)			
備考	敗血症(細菌性)鑑別診断のカットオフ値 : 0.50 ng/ml 未満 敗血症(細菌性)重症度判定のカットオフ値 : 2.00 ng/ml 以上			

#### ●保険算定上の条件

プロカルシトニン(PCT)は、敗血症(細菌性)を疑う患者を対象として測定した場合に算定できる。 ただし、区分「D012」感染症免疫学的検査の「27」のエンドトキシン定量検査を併せて実施した 場合は、主たるもののみ算定する。